

事業所名

児童デイサービス まはる朝霞台

支援プログラム

作成日

令和8年

3月

26日

事業所理念		<ul style="list-style-type: none"> <li>児童本人、また家族の皆さまが安心して過ごすことのできるような放課後の「家」となる。</li> <li>児童もスタッフも、共に過ごす仲間として助け合えるような関係性を大切にします。</li> </ul>		
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> <li>児童の興味関心を軸に、様々な体験を通して得意を伸ばす。</li> <li>児童が持つ強みを生かし、楽しく過ごせるあり方や環境を、生活の中で一緒に探す。</li> <li>児童と信頼関係を築き、社会参加に向けた集団生活の基盤を作る。</li> </ul>		
営業時間		平日：14:30～17:30(通常日課)/11:30～17:30(短縮日課)/11:00～17:30(休校日・祝日) 土曜：10:00～16:00	送迎実施の有無	あり
支 援 内 容				
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>排泄や手洗い、歯磨き、身だしなみ、食事等の基本的な生活習慣への支援。</li> <li>児童自身が体調の変化に気づき、伝えられることを目指した支援。</li> </ul>		
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> <li>外出の機会や、粗大運動要素のある遊びを通し、感覚統合を促す支援。</li> <li>ものづくり活動等を通し、視覚等から得られる情報と指先の動作の協応を目指した支援。</li> <li>様々な感触のものに触れる体験や、遊びを通して五感を刺激し、認知機能の発達を目指した支援。</li> </ul>		
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> <li>活動空間を区切ることや、スケジュールを視覚的に示す等の環境を整備し、安定した生活を送ることを目指した支援。</li> <li>ものの大きさや数、色やかたちの要素を、遊びやものづくり活動などに取り入れ、体験的に認識を深めていくことのできる機会の提供。</li> </ul>		
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>感覚や体験、場面に基づいた言語や表現の発達を目指し、自発的な表出を目指した支援。</li> <li>様々なコミュニケーション方法で、気持ちや要望を相手に伝えることを目指した支援。</li> <li>他者と関わる機会を多く持ち、集団とふさわしい関わりを目指した環境や遊びの設定。</li> <li>絵本読みやプリント等の教材の提供。</li> </ul>		
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> <li>共に過ごす仲間としての立場で関係性を築き、遊びや課題を楽しむ姿勢を持った支援。</li> <li>一人遊びからの発展を目指し、友人と共に楽しむ経験を通して過ごすことのできる機会の提供。</li> <li>集団の中の個人を重視し、個人の強みを持って集団と関わることを目指した支援。</li> </ul>		
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> <li>親子の愛着関係の安定への助言、ヒアリング</li> <li>日常の悩みや困りごとに関するヒアリング、面談機会の設定</li> </ul>	移行支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>併用の放課後等デイサービスや相談支援と連携し、チームとしての支援の統一化を目指す</li> <li>地域施設の利用や地域イベントへの参加を通し、地域が持つ強みを活用する</li> </ul>
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> <li>学校や保育所、医療機関との連携や調整</li> </ul>	職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業所内研修、外部研修の実施</li> <li>目標と支援の統一化を図るミーティング作り</li> <li>実行した支援方法の評価をし合うフィードバック体制の実施</li> </ul>
主な行事等		季節ごとのイベント/食育に関するイベント/外出イベント/誕生会/避難訓練（火災・地震・水害 年2回以上）等		